



学校(学科)情報

令和9(2027)年度入学者選抜用(全日制課程)

学校名	とちぎけんりつもてぎこうとうがっこう		所在地 及び アクセス	〒321-3595
	 栃木県立茂木高等学校			栃木県芳賀郡茂木町大字茂木288番地 真岡鐵道茂木駅より徒歩12分
課程	生徒数 (R8.5.1現在)	設置学科	電話	0285-63-1201
全日制課程	425人 男 222人 女 203人	総合学科	学校HP	<a href="https://www.tochigi-edu.ed.jp/motegi/nc3/">https://www.tochigi-edu.ed.jp/motegi/nc3/</a> 
スクール・ミッション	地域との連携・協働等によるキャリア教育「ゆずも学」を通して、国境の里から未来にはばたく逞しい人材を育成する学校			
スクール・ポリシー	<p>【グラデュエーション・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような資質・能力を育成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な知識・技能を身につけ、情報を収集・分析・活用し、疑問解決に意欲的に取り組む生徒を育成します。</li> <li>・「ゆずも学」を通して、思考力・表現力を育成し、主体的・協働的に地域社会で活躍できる生徒を育成します。</li> <li>・健全な心身を養い、豊かな情操と高い道徳性を持ち、自主的・積極的に他者と協調して行動できる生徒を育成します。</li> <li>・秩序と責任を重んじ、社会情勢に対する正しい理解と洞察力を持ち、社会の発展に貢献できる生徒を育成します。</li> </ul> <p>【カリキュラム・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような教育活動を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進学型総合学科の特性を踏まえ、生徒の進路実現を見通したカリキュラム編成を実施します。</li> <li>・多様な選択科目を設定し、生徒一人一人の個性の伸長と多様な進路実現に合った科目選択の指導を実施します。</li> <li>・確固たる学力の定着を図るため、習熟度別、少人数制の授業を実施します。</li> <li>・望ましい職業観・勤労観を身につけさせるため、「産業社会と人間」の学習、「ゆずも学」での探究活動を実施します。</li> </ul> <p>【アドミッション・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような生徒の入学を期待しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣や学習習慣を身につけ、学習に意欲的に取り組み、進路実現を目指し努力をする生徒</li> <li>・部活動、生徒会活動、ボランティア活動などに積極的に取り組み、自己の可能性を高める努力をする生徒</li> <li>・総合学科として本校の良さを理解し、将来に対して明確な目的意識を持ち、積極的な高校生活を送ろうと努力をする生徒</li> </ul>			
その他特記事項	なし			

## 入試情報(全般)

学力検査と調査書の 評定等の比重	学力検査(学力点)						調査書の評定 (調査書点)	学校独自検査 (独自検査点)
	国語	数学	英語	社会	理科	計		
特色選抜	100	100	100	100	100	500 [50%]	135 [14%]	365 [36%]
一般選抜	100	100	100	100	100	500 [70%]	215 [30%]	—
選抜の手順等	<p><b>【第1次選抜(特色選抜)】</b> 調査書や学校独自検査結果を重視し、学力検査結果も活用して選抜する。</p> <p>「資料の取扱い」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己表現シートは、調査書とともに、資格要件の確認及び学校独自検査時の参考資料として用いる。</li> <li>・調査書の「特別活動の記録」の「特記事項」及び「その他参考となる諸事項等の記録」は、学校独自検査時の参考資料とし、学校独自検査を通じて見取った内容を踏まえ評価する。</li> <li>・学校独自検査で見取った内容は、「学校独自検査の評価表【別表1】」を基に評価する。</li> </ul> <p>「選抜の手順」</p> <p>第1次審議</p> <p>学力点、調査書点及び学校独自検査点との合計点の順位が上位から定員の80%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の上位80%以内にある者)を選び、合格させる。</p> <p>第2次審議</p> <p>第1次審議で合格した者を除いた受検者を対象とし、学力点、調査書点、独自検査点、調査書の点数化されない部分等を総合的に十分勘案して合格者を決定する。</p> <p><b>【第2次選抜(一般選抜)】</b> 学力検査結果を重視し、調査書等を活用して選抜する。 選抜の詳細については、令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則のとおり。</p>							
第2志望の志願等								
合格者発表	日時	令和9年3月12日(金)午前10時から						
	場所	本校南校舎西側						
	その他	入学予定者説明会を、3月25日(木)午前9時から実施する。						

## 特色選抜入試情報

特色選抜の割合	35%	
特色選抜資格要件	<p>進学型総合学科としての本校の良さを理解し、次の(1)、(2)、(3)のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 中学校において教科の学習に熱心に取り組み、本校入学後も国語、社会、数学、理科、英語などの学習に主体的・意欲的に取り組む者</p> <p>(2) 中学校においてスポーツ・文化活動や生徒会活動、ボランティア活動などに熱心に取り組み、本校入学後も学習との両立を図りながらそれらの活動に主体的・意欲的に取り組む者</p> <p>(3) 中学校において各種検定試験、コンクールなどに熱心に取り組み、本校入学後も各種検定試験等に主体的・意欲的に挑戦しようと努力する者</p>	
自己表現シートの学校独自質問	<p>高校生活で力を入れて取り組みたい内容について、具体的に書きなさい。(例 入学後力を入れて頑張りたいこと、個人の探究学習で取り組んでみたいことなど)</p>	
選抜の方法	<p>・学力検査          ※一般選抜で実施する学力検査をもってこれに代える。</p> <p>・学校独自検査          「プレゼンテーション」</p> <p>冒頭で「自己表現シート」の内容について2分程度で簡潔に述べてもらい、その後、内容についての質問に答える。検査時間は15分程度とする。</p>	
提出書類	<p>・入学願書</p> <p>・調査書</p> <p>・自己表現シート</p> <p>・その他必要な書類</p>	
検査当日の日程	<p>2月25日(木)、26日(金)</p> <p>※26日は実施しない場合もある</p>	
	受付	<p>8:20~8:40</p> <p>備考</p> <p>学校独自検査の開始時刻及び終了時刻は受検者によって異なるので、別途連絡する。</p>
検査当日の必携品	<p>令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたものとする。</p>	
検査実施に係るその他の事項	<p>プレゼンテーション用の資料を Canva等で作成し、当日持参することができる(作成資料の大きさはA4サイズとし、面接官用として3部持参する。また、資料の枚数は任意とする)。情報機器の使用は接続や動作に不具合が生じる可能性を考慮し、不可とする。また、説明用の手持ち原稿を持参してもよい。</p> <p>なお、面接官用として持参した資料3部はプレゼンテーション終了後、返却する。</p>	

## 一般選抜入試情報

選抜の方法	学力検査	
提出書類	・入学願書 ・調査書 ・その他必要な書類	
検査当日の日程	2月24日(水)	備考
	学力検査日の受付、学力検査時間については、入学者選抜実施細則のとおり。	海外帰国者、外国人等の措置を受ける場合には、日程を別途お知らせする。
傾斜配点		
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたものとする。	
検査実施に係る その他の事項		

**【別表1】学校独自検査の評価表**

評価の観点		
ア 自己を認識する力	イ 自分の人生を選択する力	ウ 自己を表現する力
評価規準		
自分はどういう人間なのか、自分はこれまでどのようなことを頑張ってきたのかなど、自分自身のことを認識することができる。	自分の夢や目標、自分がやりたいことなどについて、自分で考え、選択し、自分の意志で決めることができる。	自分自身のことや自分の意見などを、相手に理解してもらえるように言葉の使い方や表現の仕方などを工夫しながら伝えることができる。
評価基準		
「優秀であると評価できる」状況 「自分自身のことを認識すること」が十分にできている。	「優秀であると評価できる」状況 「自分で考える」「自分で選択する」「自分の意志で決める」ことが十分にできている。	「優秀であると評価できる」状況 自分自身のことについて「言葉の使い方や表現の仕方など」を「工夫しながら」伝えることが十分にできている。
「良好であると評価できる」状況 「自分自身のことを認識すること」がほぼできている。	「良好であると評価できる」状況 「自分で考える」「自分で選択する」「自分の意志で決める」ことがほぼできている。	「良好であると評価できる」状況 自分自身のことについて「言葉の使い方や表現の仕方など」を「工夫しながら」伝えることがほぼできている。
「適性があると評価できる」状況 「自分自身のことを認識すること」が概ねできている。	「適性があると評価できる」状況 「自分で考える」「自分で選択する」「自分の意志で決める」ことが概ねできている。	「適性があると評価できる」状況 自分自身のことについて「言葉の使い方や表現の仕方など」を「工夫しながら」伝えることが概ねできている。
「努力を要する」状況 「自分自身のことを認識すること」が不十分である。	「努力を要する」状況 「自分で考える」「自分で選択する」「自分の意志で決める」ことが不十分である。	「努力を要する」状況 自分自身のことについて「言葉の使い方や表現の仕方など」を「工夫しながら」伝えることが不十分である。
独自検査点の算出方法		
それぞれの観点について、4段階で段階評価する。		
3人の評価者の段階評価から総合したものを基に、365点満点で独自検査点を算出する。		